

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年1月28日

上場会社名 日本デコラックス株式会社
 コード番号 7950 URL <http://www.decoluxe.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 木村 重夫
 (氏名) 石川 正直

TEL 0587-93-2411

上場取引所 名

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|------|------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第3四半期 | 4,522 | △2.8 | 601 | 18.7 | 642 | 22.5 | 438 | 28.4 |
| 27年3月期第3四半期 | 4,652 | 3.0 | 506 | △8.6 | 524 | △9.4 | 341 | △0.2 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円銭 | 円銭 |
| 28年3月期第3四半期 | 53.92 | — |
| 27年3月期第3四半期 | 41.99 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|----|--------|----|--------|----------|
| | 百万円 | 円銭 | 百万円 | 円銭 | % | 円銭 |
| 28年3月期第3四半期 | 15,808 | — | 13,642 | — | 86.3 | 1,678.86 |
| 27年3月期 | 15,591 | — | 13,350 | — | 85.6 | 1,642.87 |

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 13,642百万円 27年3月期 13,350百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 |
| 27年3月期 | — | 8.00 | — | 8.00 | 16.00 |
| 28年3月期 | — | 8.00 | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | — | — | 8.00 | 16.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-----|------|-----|------|-----|-------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円銭 |
| 通期 | 6,500 | 1.5 | 750 | 6.7 | 780 | 7.4 | 500 | 3.5 | 61.53 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 (注) 詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 28年3月期3Q | 8,930,000 株 | 27年3月期 | 8,930,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 28年3月期3Q | 803,828 株 | 27年3月期 | 803,546 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 28年3月期3Q | 8,126,271 株 | 27年3月期3Q | 8,127,588 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 5 |
| 第3四半期累計期間 | 5 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 6 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 6 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 6 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善が見られるものの、中国経済の減速による国内経済への悪影響が懸念されるなど、先行き不透明感は強く、景気は緩やかな回復基調から足踏みの状況にあるとみられます。

このような状況の下、当社のセグメント別の業績は、次のとおりであります。

<建築材料事業>

化粧板製品では、不燃メラミン化粧板「パニート」は、ホームセンター等の新たな販売ルートによる需要が拡大したことや、新設住宅着工件数は3月より対前年同月比で7ヶ月連続増加したことにより、販売は増加いたしました。しかし、高圧メラミン化粧板については、首都圏を中心にオフィスの移転・リニューアル需要が増加したものの、店舗出店数の減少やトイレブース市場での需要が低迷し、販売は減少いたしました。その結果、化粧板製品の売上高は3,096百万円(前年同四半期比97.6%)となりました。電子部品業界向け製品は、スマートフォン向けの需要は比較的堅調なもの、国内における自動車生産減少に伴う車載器向けの需要やパソコン関連の需要は低迷が続いており、当社のプリント基板用フェノール樹脂積層板の販売は減少いたしました。その結果、電子部品業界向け製品の売上高は530百万円(前年同四半期比95.6%)となりました。ケミカルアンカー製品は、厚生労働省が危険有害性情報として「発がんのおそれの疑い」、「生殖能又は胎児への悪影響のおそれ」等を注意喚起している「スチレン」を原材料に使用しない製品の開発に取り組み、4月より全製品が「スチレン」を原材料に使用しない製品に生まれ変わりました。またセメント(無機)系を主成分とし耐熱性に優れた「CXタイプ」を6月に上市しました。しかし、学校耐震補強工事の発注件数の減少や公共工事の減少により、販売は減少いたしました。その結果、ケミカルアンカー製品の売上高は670百万円(前年同四半期比89.8%)となりました。

これらの結果、建築材料事業セグメントの売上高は4,340百万円(前年同四半期比96.1%)となりました。

<不動産事業>

不動産事業では、前年9月に東京都に賃貸オフィスビルを取得し、当第3四半期累計期間の売上増加につながりました。その結果、不動産事業セグメントの売上高は181百万円(前年同四半期比135.0%)となりました。

全社の業績といたしましては、売上高は4,522百万円(前年同四半期比97.2%)、営業利益は601百万円(前年同四半期比118.7%)、経常利益は642百万円(前年同四半期比122.5%)、四半期純利益は438百万円(前年同四半期比128.4%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて216百万円増加の15,808百万円となりました。これは主に、投資有価証券が減少したものの、現金及び預金や有価証券が増加したこと等によるものです。負債は前事業年度末に比べて75百万円減少の2,165百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が減少したこと等によるものです。また、純資産は前事業年度末に比べて292百万円増加の13,642百万円となりました。これは主に、四半期純利益を438百万円計上したこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績につきましては、平成27年5月14日の「平成27年3月期 決算短信(非連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成27年3月31日) | 当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,886,775 | 4,471,892 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,368,930 | 2,199,113 |
| 有価証券 | 48,990 | 258,651 |
| 商品及び製品 | 243,775 | 313,638 |
| 仕掛品 | 52,930 | 62,126 |
| 原材料及び貯蔵品 | 289,603 | 334,714 |
| その他 | 167,520 | 136,871 |
| 流動資産合計 | 7,058,526 | 7,777,006 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 2,685,773 | 2,592,106 |
| 土地 | 3,092,137 | 3,006,047 |
| その他(純額) | 800,561 | 783,914 |
| 有形固定資産合計 | 6,578,472 | 6,382,068 |
| 無形固定資産 | 20,230 | 22,320 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,560,738 | 1,301,367 |
| その他 | 373,649 | 325,462 |
| 投資その他の資産合計 | 1,934,388 | 1,626,829 |
| 固定資産合計 | 8,533,091 | 8,031,219 |
| 資産合計 | 15,591,617 | 15,808,226 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 640,879 | 574,940 |
| 電子記録債務 | 609,376 | 554,375 |
| 未払法人税等 | 145,007 | 107,594 |
| 引当金 | 46,123 | 23,456 |
| その他 | 259,624 | 407,292 |
| 流動負債合計 | 1,701,011 | 1,667,660 |
| 固定負債 | | |
| 役員退職慰労引当金 | 269,705 | 279,458 |
| その他 | 270,190 | 218,376 |
| 固定負債合計 | 539,895 | 497,834 |
| 負債合計 | 2,240,906 | 2,165,494 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,515,383 | 2,515,383 |
| 資本剰余金 | 2,305,533 | 2,305,533 |
| 利益剰余金 | 8,818,215 | 9,126,324 |
| 自己株式 | △368,677 | △368,840 |
| 株主資本合計 | 13,270,453 | 13,578,400 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 80,257 | 64,330 |
| 評価・換算差額等合計 | 80,257 | 64,330 |
| 純資産合計 | 13,350,710 | 13,642,731 |
| 負債純資産合計 | 15,591,617 | 15,808,226 |

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

| | 前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) | 当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日) |
|------------|--|--|
| 売上高 | 4,652,333 | 4,522,640 |
| 売上原価 | 3,017,601 | 2,771,236 |
| 売上総利益 | 1,634,732 | 1,751,404 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,127,948 | 1,149,791 |
| 営業利益 | 506,784 | 601,612 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 17,457 | 16,865 |
| 受取配当金 | 318 | 7,911 |
| 為替差益 | 1,810 | — |
| 受取賃貸料 | 8,868 | 8,590 |
| 保険返戻金 | — | 18,416 |
| その他 | 4,028 | 4,466 |
| 営業外収益合計 | 32,482 | 56,249 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 6 | 6 |
| 売上割引 | 12,351 | 11,594 |
| 賃貸費用 | 2,572 | 2,248 |
| その他 | 40 | 1,958 |
| 営業外費用合計 | 14,971 | 15,808 |
| 経常利益 | 524,295 | 642,054 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 674 | 21,483 |
| 投資有価証券売却益 | 19,128 | 27,607 |
| 投資有価証券償還益 | — | 4,132 |
| 特別利益合計 | 19,802 | 53,222 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | — | 23,638 |
| 固定資産除却損 | 48 | 130 |
| 特別損失合計 | 48 | 23,768 |
| 税引前四半期純利益 | 544,050 | 671,507 |
| 法人税等 | 202,764 | 233,377 |
| 四半期純利益 | 341,285 | 438,130 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。